



光のトンネルを楽しむ子どもたち

JR 洞爺駅前を彩るイルミネーションの点灯が、12月11日から始まりました。洞爺湖町

商工会が毎年クリスマス前に実施しているものです。

当日は、駅交流センターで、点灯式を兼ねてチャリティコンサートも開かれ、一足早くクリスマスムードを演出しました。

午後5時になると約2万個のLED電球で作られたイルミネーションが灯され、駅前に幻想的な空間が広がりました。

点灯時間は17～21時半。期間は2月11日までです。

洞爺駅前に光のトンネル点灯 幻想的な雰囲気演出

読み聞かせで楽しむクリスマス サンタからお菓子のプレゼント

ピノキオクリスマス会が、12月12日地域交流センター多目的ホールで開かれ、園児や低学年の児童たち約25人が、紙芝居や読み聞かせを楽しみました。

当日は、大型絵本「いつもいっしょに」の読み聞かせを始め、「へっこきあねさがよめにきて」の紙芝居、切ったりボンがつながる手品やエプロンシアターにスライド上映など盛りだくさんの演目が披露されました。

最後に、会員が扮したサンタクロースから参加した

子どもたち一人ひとりにお菓子が手渡され、大きな歓声が上がりました。



お菓子のプレゼントもらい嬉しそうな子どもたち

食生活改善推進員協議会 親子食育料理教室開く

親子で料理をしながら食について学ぶ親子食育料理教室（食生活改善推進員協議会主催）が、12月12日健康福祉センターさわやかで開かれました。4組9名の親子が参加して、会員の皆さんの指導を受けて、親子仲良く料理作りを楽しみました。

当日のメニューは、「カラフル焼きそば」「ごまの香りの中華風スープ」「簡単！かわいい蒸しパン」の3種類。

包丁やガスコンロの正しい使い方の説明を受けて



仲良く料理に挑戦する親子

から調理が開始され、子どもたちは、野菜を切ったり、盛り付けたりと真剣に取り組んでいました。



ピザを食べながら火山の恵みを学ぶゲンキッズたち

12月12日、洞爺湖ビジターセンター・火山科学館で、「火山のめぐみジオピザを食べて

学ぼう」が開かれ、約50名がクイズに挑戦し、新レシピのピザを味わいました。

同イベントは火山に関するクイズに参加して、答えを書いた用紙と火山科学館の半券を見せると、ジオピザ1ピースをプレゼントするもの。

当日は、酪農学園大学の食物利用学研究室が考案した、シカ肉とリンゴを使った2種類のピザを味わいました。

参加したゲンキッズの子どもたちは「シカ肉は思ったよりおいしかった」と新しい味に満足していました。

シカとリンゴのピザ初披露 ジオピザで火山の恵みを知る



まちのわだい